

研究班番号【29】
日米の教育比較から日本人の自己肯定感の向上を図る

英語班:中川陽太 安田開星 宮本龍之介

Abstract

The purpose of this study was to clarify the correlation between education and self-esteem in Japan. The survey revealed that it is difficult to improve self-esteem through education only. Therefore, this study concluded that in order to improve self-esteem, it is necessary to look at this issue not only from an educational perspective, but also from various perspectives, including its historical background.

要約

本研究の目的は日本における教育と自己肯定感の相関を明らかにすることである。調査によって自己肯定感は教育だけで向上を図ることは難しいと言うことが分かった。従って本研究では、自己肯定感の向上を図るためにには教育からの視点だけでなく、我が国の歴史的背景などから多角的に本問題を捉えることが必要であると言うことが結論づけられた。

1. はじめに

先行研究からアメリカ人の自己肯定感は高く、日本人の自己肯定感は低いとわかった。そこで私たちは教育という範囲に限り、それらの相違点を見つけ、有効と考えられる点を導入することにより日本人の自己肯定感を高めることで日本をより豊かな国へと導けると考えた。

2. 研究手法

日本とアメリカの教育方法の違いを文献調査を用いて特徴を挙げ、比較し、日本人の自己肯定感を高めるために必要なものを見つける。

『実験1』

日本とアメリカの学校教育についてそれぞれの特徴を挙げ、比較する。

『実験2』

日本とアメリカの家庭教育についてそれぞれの特徴を挙げ、比較する。

『実験3』

日本とアメリカの国民性についてそれぞれの特徴を挙げ、比較する。

3. 結果

『実験1』

日本の学校教育

- ・知識を記憶させることを主とした教育
- ・全ての子供の可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」
- ・ICT環境や少人数による細かな指導体制の整備

アメリカの学校教育

- ・得意な分野では傑出したものが見られ、飛び級も認められている
- ・自らが学ぶものを中心とした実用的なことを学ぶ
- ・学生が自己表現やコミュニケーションスキルを身につけることを重視

アメリカの教育は、自らが学ぶことを中心とし、実用的なことを学ぶ。日本の教育は、以前は、受動的な授業が一般的であったが、現在では、グループワークや自ら考える教育が重要視されている。

《実験2》

日本の家庭教育

- ・周りの人と上手に付き合えることを大切にする
- ・子供だからという理由で親もその周りの大人も甘やかす傾向がある
- ・子供は罪も穢れもないもの、7歳までは神様という宗教的な考え方から自然な成長が促され比較的寛容なしつけがされてきた

アメリカの家庭教育

- ・子供を一個人として対等に扱う
- ・子供がやりたいかどうかを一番大切にする
- ・子供は本来悪質なものという宗教的な考え方から厳しくしつけるという考え方も各家庭の考え方がある存在し、国としての傾向などは見られなかった。

《実験3》

日本の国民性

- ・勤勉で謙虚
- ・礼儀正しく、現状維持を好む

アメリカの国民性

- ・変化を求める、チャレンジ精神豊富である
- ・大胆な性格で直接的な表現を用いた会話を好む

日本人は謙虚、勤勉など真面目で、アメリカ人は大胆でフレンドリー

4. 考察

日本とアメリカの間において、国民性には学校教育と家庭教育よりも大きな違いがあった。このことから、自己肯定感の形成には、国民性が影響していると考えた。今後、自己肯定感の向上を図るには国民性が異なる理由を探り、その国民性を変えていく必要がある。

5. 結論

日本とアメリカの教育の違いにおいて、共通する部分や異なる部分はあったが、明確な違いは見られなかった。国民性には大きな違いがあるということから、国民性が自己肯定感に与える影響は大きいとわかった。自己肯定感は教育ではなく、国民性が大きく反映されているといえ、教育によって自己肯定感を向上させるのは極めて難しい。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

南日本カルチャーセンター 「日米比較」(2018)閲覧日 2023年 9月11日
<http://www.mncc.jp/comparison/comparisonindex.htm>

寺子屋朝日「令和の日本型学校教育とは？中教審の提言内容や実現に必要な考え方」
閲覧日 2023年10月12日
<https://terakoya.asahi.com/article/14945344>

いこーよ(2018)著者 菊地貴広 閲覧日 2023年10月30日 <https://iko-yo.net/articles/2622>